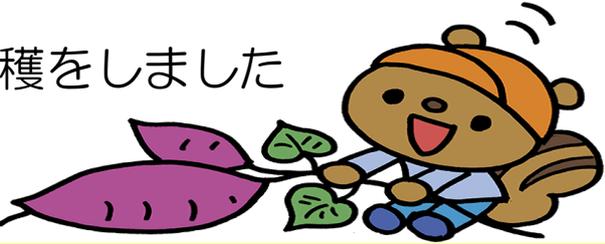
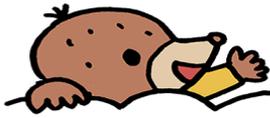
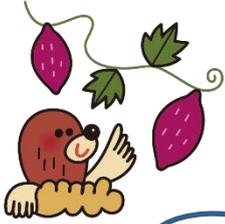




サツマイモの収穫をしました



今年の6月に『鳴門金時』と『紅きらら』という2種類のサツマイモの苗を植えました。子どもたちは毎日ペットボトルに水を入れ、それを抱えて畑まで行き、愛着をもって育ててきました。



～苗植え～

大きくなるかな



6月上旬

水やりもしようね

早く大きくなあれ



毎日水やりやお世話を頑張って・・・
だんだんと葉っぱが大きくなってきました。



6月下旬

～親子で草引き～

たくさん
のびてきたね！

葉っぱがいっぱいだね！

毎日水やりをして大きく生長するイモ苗に驚いたり、小さな発見をしたりして、ツルが伸びる様子を体験しました。土の中のことにも想像を膨らませていました。



7月下旬



収穫日 10月13日(火)

サツマイモがたくさんできていたことに驚きながら、力を合わせて収穫しました。

一緒に引っ張ろう!!



分かった! 任せて!



みんなも手伝って!

「お芋の兄弟だね」という子どもたちの姿がありました。



大きなイモの重さを量ると
『鳴門金時』 639g
『紅きらら』 685g
ありました!



優しく土から出すよ。



一緒に掘ろう。



掘れたイモをみんなで数えると315個も
ありました!



こんなに大きいよ!

毎日水やりをしたり、日々大きくなるサツマイモの生長を楽しみにしたりしている子どもたちの姿がありました。子どもたちは自分たちの顔より大きなサツマイモや色の違いに驚いたり喜んだりしていました。また、「スイートポテトにしたいな」「カレーに入れて食べよう」と自分たちで育てたものを食べる喜びやうれしさを感じている子どももいました。「次の野菜は何かな?」と育てる楽しさも味わっています。

自分たちで育てた野菜に愛着をもったり、食べ物に感謝したりする子どもたちの気持ちを大切にしながら、これからも栽培活動をしていきたいと思ひます。